



かおり通信

卒業号
NO.14

学校教育目標……『自分らしさを大切にし、互いに認め合える子どもの育成』 「自律」と「共生」

めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』

めざす学校像…『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が

専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 校長 松永 忠弘

令和6年3月19日

「ご卒業、おめでとうございます！」 ～在校生代表として、5年生も参加します～

3月14日（木）卒業式の予行練習を行いました。コロナ禍で参加できなかった5年生も一緒に練習しました。5年担当の森川教諭から6年生の子どもたちに向けてこんな話がありました。「卒業式は、自分たちでつくるんだよ。卒業させてもらうんじゃなくてみんなでつくるんだ。だから、『ハイ』だけじゃなくて、自分で自分の名前を言うんだ。自分の名前を言って、胸を張って卒業証書をもらおう。お家の人が一生涯懸命考えてつけてくれた名前です。『ありがとう』の気持ちを込めて・・・その声が伝わるといいね。」



5年生の子どもたちも、真剣に練習にのぞむ6年生の姿を見て、最高学年になる自覚がきっと芽生えてきたことと思います。

コロナ禍の4年間、地域の皆さまをはじめご来賓の皆さまにも参列をご遠慮いただいておりますが、ようやく通常の卒業式を実施することができます。6年前の入学式の時は期待と不安でいっぱいだった子どもたちが、香川小学校での学校生活を経て、大きく成長しました。卒業生全員が、それぞれの夢の実現に向けて、思う存分力を発揮してくれることを心から願っています。立派に成長した6年生と、お子さんの成長を願って常に支えてくださった保護者・地域の皆さまに、心より感謝とお祝いを申し上げます。

「6年生奉仕活動」 ～学校の隅々まで掃除をしてくれました～



卒業式の予行練習が終わった後、6年生が学校の隅々を掃除してくれました。下駄箱や廊下のサッシ、掃除道具入れなど、普段できないところをピカピカにしてくれました。その姿を在校生たちが見ていました。

「6年生、ありがとう！」と声をかけると、とても清々しそうでした。

6年生、
ありがとう！



PTA 本部役員・
ボランティアの皆
さまも掃除して
くださいました！

2/29